



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 アツギ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3529 URL <https://www.atsugi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日光 信二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 古川 雅啓 TEL 046-235-8107  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,209	3.4	△425	-	△51	-	1,331	-
2023年3月期	20,503	△4.4	△2,131	-	△1,583	-	△1,215	-

(注) 包括利益 2024年3月期 2,500百万円 (-%) 2023年3月期 △1,212百万円 (-%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	83.12	-	4.1	△0.1	△2.0
2023年3月期	△75.87	-	△3.9	△3.8	△10.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	42,014	33,441	79.6	2,087.43
2023年3月期	40,688	30,932	76.0	1,930.44

(参考) 自己資本 2024年3月期 33,441百万円 2023年3月期 30,932百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△1,344	456	△472	3,850
2023年3月期	△1,356	760	△471	4,749

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	13.2	500	-	600	-	1,600	20.1	99.86

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	17,319,568株	2023年3月期	17,319,568株
2024年3月期	1,299,322株	2023年3月期	1,296,128株
2024年3月期	16,021,860株	2023年3月期	16,024,210株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,707	2.5	△570	—	△156	—	398	—
2023年3月期	13,374	△2.3	△1,335	—	△708	—	△388	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	24.85	—
2023年3月期	△24.24	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期	37,977	30,732	30,732	29,658	80.9	1,918.35	1,850.95	
2023年3月期	37,676	29,658	29,658	29,658	78.7	1,850.95	1,850.95	

(参考) 自己資本 2024年3月期 30,732百万円 2023年3月期 29,658百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う行動制限の解除により社会・経済活動の正常化が進み、緩やかな回復傾向が見られました。その一方で、不安定な国際情勢や、外国為替相場の円安基調等による資源・エネルギー価格の高騰、これらを背景とした物価上昇等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

繊維業界においては、社会・経済活動の正常化に伴い外出機会が増加したことや、入国制限緩和によりインバウンド需要が回復基調で推移したこと等により、市況の好転が見られるものの、物価上昇の長期化による消費者の生活防衛意識や節約志向は根強く、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、2023年3月期から2025年3月期までを実行期間とする中期経営計画『ATSUGI VISION 2024』を改訂いたしました。改訂後の計画では、「顧客視点に立脚した価値創りへのシフト」、「ブランド力強化による市場ポジションの明確化」、「企業風土改革による強い組織力の実現」、「従前発想から脱却したビジネスモデルの実現」の4つの新たな課題を掲げて、それぞれの課題に対する戦略を推進しております。あわせて、企業ブランド強化策の一環として、「肌と心がよるこぶ、今と未来へ。」をパーパスに、「肌心地から、感動を生み出す フィールウェアのアツギへ。」をビジョンに制定し、グループ一丸となってこれらを実現するための取り組みを進めております。

当連結会計年度は、人流の回復による経済活動の正常化が進んだことにより、売上高は前連結会計年度を上回る水準で推移いたしました。利益面においては、商品価格の一部見直しを実施したことや、生産機能を中国工場へ集約し生産体制の最適化を図ったことによる製造原価の低減効果により改善傾向にありますが、円安の進行、原燃料価格や物流費の高止まりなどの要因により、営業利益の黒字回復には至りませんでした。また、改訂後の『ATSUGI VISION 2024』において掲げた政策保有株式の縮減方針に則り、政策保有株式の売却を進めたことによる投資有価証券売却益643百万円、中国の連結子会社における固定資産の譲渡等による固定資産売却益1,329百万円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は21,209百万円（前年同期比3.4%増）、営業損失は425百万円（前年同期は2,131百万円の損失）、経常損失は51百万円（前年同期は1,583百万円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,331百万円（前年同期は1,215百万円の損失）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと、次のとおりであります。

#### 〔繊維事業〕

レッグウェア分野は、行動制限の緩和による人流の回復や、商品価格を適切な価格に見直したことが寄与し、同分野の売上高は11,365百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

インナーウェア分野は、消費者の生活防衛意識の高まりなどから全般的に厳しかったものの、紳士インナーウェアが堅調に推移したことにより、同分野の売上高は8,638百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

これらの結果、当事業の売上高は20,004百万円（前年同期比3.9%増）、営業損失は821百万円（前年同期は2,474百万円の損失）となりました。

#### 〔不動産事業〕

保有資産の有効活用を進めており、当事業の売上高は580百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は422百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

#### 〔その他〕

その他の事業につきましては、太陽光発電による売電は太陽光発電所のケーブル盗難被害により発電量が減少しましたが、現在は盗難被害から復旧しております。また、介護用品の販売も苦戦しました。これらの結果、当事業の売上高は624百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益は60百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は42,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,325百万円増加いたしました。これは主に、棚卸資産の増加891百万円、有形固定資産の増加794百万円、流動資産のその他の増加506百万円、無形固定資産の増加331百万円、現金及び預金の減少917百万円及び投資その他の資産の減少222百万円等によるものであります。

負債の部は8,572百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,183百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他の減少661百万円、支払手形及び買掛金の減少523百万円、長期借入金の減少470百万円及び繰延税金負債の増加525百万円等によるものであります。

純資産の部は33,441百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,508百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益1,331百万円の計上による利益剰余金の増加及びその他の包括利益累計額の増加1,168百万円等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、前連結会計年度末の76.0%から79.6%となっております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

## 〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益1,909百万円等による増加、有形固定資産売却損益939百万円、棚卸資産の増加765百万円、投資有価証券売却益643百万円、仕入債務の減少609百万円等による減少及び法人税等の支払額427百万円等により、1,344百万円の支出となりました。

## 〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入1,760百万円、有形固定資産の売却による収入586百万円、無形固定資産の売却による収入276百万円、有形固定資産の取得による支出1,280百万円、無形固定資産の取得による支出873百万円等により、456百万円の収入となりました。

## 〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出470百万円等により472百万円の支出となりました。

この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ899百万円減少し、3,850百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

わが国経済の今後の見通しにつきましては、過年度から続く業績悪化を踏まえ、当連結会計年度より、中期経営計画『ATSUGI VISION 2024』を改訂し、「顧客視点に立脚した価値創りへのシフト」、「ブランド力強化による市場ポジションの明確化」、「企業風土改革による強い組織力の実現」、「従前発想から脱却したビジネスモデルの実現」の4つの課題を掲げました。それらの課題に対する戦略である「付加価値の最大化」、「コスト構造改革」、「資本の効率化」、「組織改革（人的資本への投資）」に取り組むことにより黒字転換を図り、さらには将来の持続的成長のための安定した財務基盤の確立を目指しております。また、お客様の価値観・ライフスタイルが大きく変容していく中で、より良い商品やサービスをお届けするべく、企業の存在意義と目指すべき姿を見直す目的でリブランディングを実施しました。パーパスを「肌と心がよるこぶ、今と未来へ。」、ビジョンを「肌心地から、感動を生み出す フィールウェアのアツギへ。」に制定し、企業価値向上に向けて取り組んでおります。

当連結会計年度においては、生産拠点の海外集約や商品の価格見直しなどによる収益構造の改善が進み、損失幅は大きく縮小したものの、営業利益の黒字化には至りませんでした。今後は黒字化達成に向けて、生産工場における自動化を積極的に進め、さらなる生産効率アップと製造原価の低減を図るとともに、パーパス、ビジョンを実現するべく付加価値の高い商品創りとブランド力強化に取り組んでまいります。また、中期経営計画の重点取組項目として位置付けているD2C事業の確立については、運営体制の強化を図り、売上拡大を目指します。さらに、資本の効率化を進めるため、政策保有株式の縮減、CCCの短縮などに注力してまいります。組織改革（人的資本への投資）に関しては、従業員の士気を高め一人ひとりが生き活きと活躍することができる環境の整備を目的として人事制度改革を進めております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,787	3,870
受取手形及び売掛金	4,241	4,185
商品及び製品	4,179	5,010
仕掛品	1,029	1,072
原材料及び貯蔵品	635	652
その他	1,713	2,220
貸倒引当金	△24	△26
流動資産合計	16,562	16,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,734	10,364
減価償却累計額	△13,049	△8,725
建物及び構築物(純額)	1,685	1,639
機械装置及び運搬具	12,642	12,466
減価償却累計額	△10,825	△10,561
機械装置及び運搬具(純額)	1,817	1,905
土地	12,011	11,982
建設仮勘定	420	1,216
その他	744	561
減価償却累計額	△658	△489
その他(純額)	86	72
有形固定資産合計	16,020	16,815
無形固定資産		
土地使用権	468	430
ソフトウェア	74	107
ソフトウェア仮勘定	794	1,126
その他	1	4
無形固定資産合計	1,338	1,669
投資その他の資産		
投資有価証券	6,621	6,076
繰延税金資産	0	25
その他	144	443
投資その他の資産合計	6,767	6,544
固定資産合計	24,126	25,030
資産合計	40,688	42,014

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,957	1,434
1年内返済予定の長期借入金	470	470
未払法人税等	138	135
賞与引当金	43	44
その他	2,681	2,020
流動負債合計	5,291	4,104
固定負債		
長期借入金	909	439
繰延税金負債	1,052	1,578
再評価に係る繰延税金負債	1,286	1,286
退職給付に係る負債	967	894
その他	249	270
固定負債合計	4,465	4,468
負債合計	9,756	8,572
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,272	10,272
利益剰余金	△2,076	△734
自己株式	△1,466	△1,468
株主資本合計	26,728	28,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,839	2,172
繰延ヘッジ損益	411	785
土地再評価差額金	388	388
為替換算調整勘定	1,563	2,025
その他の包括利益累計額合計	4,203	5,371
純資産合計	30,932	33,441
負債純資産合計	40,688	42,014

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	20,503	21,209
売上原価	15,125	14,359
売上総利益	5,378	6,849
販売費及び一般管理費	7,509	7,275
営業損失(△)	△2,131	△425
営業外収益		
受取利息及び配当金	231	176
為替差益	235	119
その他	109	96
営業外収益合計	575	393
営業外費用		
支払利息	8	9
支払手数料	5	1
租税公課	3	1
その他	9	6
営業外費用合計	27	19
経常損失(△)	△1,583	△51
特別利益		
固定資産売却益	49	1,329
投資有価証券売却益	507	643
受取保険金	—	20
特別利益合計	557	1,992
特別損失		
盗難損失	—	18
固定資産売却損	24	10
固定資産除却損	27	1
減損損失	51	—
投資有価証券評価損	42	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	146	31
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,171	1,909
法人税、住民税及び事業税	78	446
法人税等調整額	△34	131
法人税等合計	43	577
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,215	1,331
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,215	1,331



## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,215	1,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	332
繰延ヘッジ損益	△48	373
為替換算調整勘定	62	462
その他の包括利益合計	2	1,168
包括利益	△1,212	2,500
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,212	2,500

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	12,042	△2,630	△1,466	27,945
当期変動額					
欠損填補		△1,770	1,770		—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,215		△1,215
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		0	0
その他			△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,770	554	△0	△1,216
当期末残高	20,000	10,272	△2,076	△1,466	26,728

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,850	459	388	1,500	4,200	32,145
当期変動額						
欠損填補						—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,215
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						0
その他						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10	△48	—	62	2	2
当期変動額合計	△10	△48	—	62	2	△1,213
当期末残高	1,839	411	388	1,563	4,203	30,932

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	10,272	△2,076	△1,466	26,728
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			1,331		1,331
自己株式の取得				△1	△1
連結範囲の変動			10		10
その他			△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,341	△1	1,340
当期末残高	20,000	10,272	△734	△1,468	28,069

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,839	411	388	1,563	4,203	30,932
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						1,331
自己株式の取得						△1
連結範囲の変動						10
その他						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	332	373	－	462	1,168	1,168
当期変動額合計	332	373	－	462	1,168	2,508
当期末残高	2,172	785	388	2,025	5,371	33,441

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,171	1,909
減価償却費	448	429
減損損失	51	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△123	△72
受取利息及び受取配当金	△231	△176
支払利息	8	9
投資有価証券売却損益(△は益)	△507	△643
投資有価証券評価損益(△は益)	42	—
受取保険金	—	△20
盗難損失	—	18
有形固定資産除却損	27	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△25	△939
無形固定資産売却損益(△は益)	—	△378
売上債権の増減額(△は増加)	△29	138
棚卸資産の増減額(△は増加)	684	△765
仕入債務の増減額(△は減少)	△97	△609
未払消費税等の増減額(△は減少)	△131	111
その他	△433	△109
小計	△1,522	△1,092
利息及び配当金の受取額	231	180
利息の支払額	△8	△6
保険金の受取額	—	20
盗難損失に係る支払額	—	△18
法人税等の支払額	△56	△427
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,356	△1,344
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△38	△41
定期預金の払戻による収入	815	62
有形固定資産の取得による支出	△1,216	△1,280
有形固定資産の売却による収入	695	586
無形固定資産の取得による支出	△633	△873
無形固定資産の売却による収入	138	276
投資有価証券の取得による支出	△35	△34
投資有価証券の売却による収入	1,032	1,760
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	760	456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△0	△1
長期借入金の返済による支出	△470	△470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△471	△472
現金及び現金同等物に係る換算差額	316	460
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△751	△899
現金及び現金同等物の期首残高	5,500	4,749
現金及び現金同等物の期末残高	4,749	3,850

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、レグウェアの製造販売を主要な事業として展開しており、「繊維事業」「不動産事業」を報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、主にレグウェア、インナーウェアの製造及び販売を行っております。「不動産事業」は、分譲土地の購入及び販売、土地及び建物の賃貸事業を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
レグウェア	11,013	—	11,013	—	11,013	—	11,013
インナーウェア	8,246	—	8,246	—	8,246	—	8,246
その他	—	0	0	699	699	—	699
顧客との契約から生じる収益	19,260	0	19,260	699	19,959	—	19,959
その他の収益	—	544	544	—	544	—	544
外部顧客への売上高	19,260	544	19,804	699	20,503	—	20,503
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	19,260	544	19,804	699	20,504	△0	20,503
セグメント利益又は損失(△)	△2,474	388	△2,086	58	△2,027	△103	△2,131
セグメント資産	28,333	6,625	34,959	1,216	36,175	4,513	40,688
その他の項目							
減価償却費(注) 4	354	20	375	65	441	7	448
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,782	—	1,782	1	1,783	12	1,795

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
レッグウェア	11,365	—	11,365	—	11,365	—	11,365
インナーウェア	8,638	—	8,638	—	8,638	—	8,638
その他	—	21	21	624	645	—	645
顧客との契約から生じる収益	20,004	21	20,025	624	20,649	—	20,649
その他の収益	—	559	559	—	559	—	559
外部顧客への売上高	20,004	580	20,584	624	21,209	—	21,209
セグメント間の内部売上高又 は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	20,004	580	20,584	624	21,209	△0	21,209
セグメント利益又は損失(△)	△821	422	△399	60	△338	△86	△425
セグメント資産	29,542	6,532	36,075	1,135	37,210	4,803	42,014
その他の項目							
減価償却費(注) 4	354	20	374	46	421	7	429
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,748	16	1,765	2	1,768	3	1,772

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入、販売、グループホームの運営及び太陽光発電による売電であります。

2. 調整額の内容は、以下のとおりです。

セグメント利益又は損失

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
全社費用	△103	△86
合計	△103	△86

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社等の土地・建物（転用を検討中の土地・建物を含む）に係る費用であります。

セグメント資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
全社資産	4,513	4,803
合計	4,513	4,803

※ 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社等の土地・建物（転用を検討中の土地・建物を含む）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	繊維事業	不動産事業	計			
減損損失	－	－	－	51	－	51

（注） その他において、収益性の低下等により投資額の回収が見込めなくなったグループホームの運営にかかる事業用資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減損処理しております。これらの結果、その他において51百万円の減損損失を計上しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,930.44円	2,087.43円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△75.87円	83.12円

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△1,215	1,331
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△1,215	1,331
普通株式の期中平均株式数 (千株)	16,024	16,021

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	30,932	33,441
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	30,932	33,441
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	16,023	16,020

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,419	854
受取手形	75	73
売掛金	2,550	2,730
商品及び製品	3,400	4,397
原材料及び貯蔵品	53	32
前払費用	59	47
その他	1,587	1,996
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	9,145	10,129
固定資産		
有形固定資産		
建物	767	733
構築物	22	21
機械及び装置	572	497
車両運搬具	0	0
土地	12,011	11,982
建設仮勘定	0	47
その他	27	24
有形固定資産合計	13,401	13,307
無形固定資産		
ソフトウェア	43	92
ソフトウェア仮勘定	794	1,068
その他	1	1
無形固定資産合計	838	1,162
投資その他の資産		
投資有価証券	6,621	6,076
関係会社株式	339	136
関係会社出資金	4,780	5,023
関係会社長期貸付金	5,703	5,491
長期前払費用	1	25
その他	117	79
貸倒引当金	△3,273	△3,455
投資その他の資産合計	14,289	13,377
固定資産合計	28,530	27,847
資産合計	37,676	37,977

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	306	232
買掛金	1,892	1,604
1年内返済予定の長期借入金	470	470
未払金	693	279
未払費用	54	67
未払法人税等	133	99
前受金	65	52
預り金	14	12
賞与引当金	37	40
その他	351	577
流動負債合計	4,017	3,437
固定負債		
長期借入金	909	439
繰延税金負債	851	1,208
再評価に係る繰延税金負債	1,286	1,286
退職給付引当金	702	624
その他	249	248
固定負債合計	3,999	3,808
負債合計	8,017	7,245
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金	4,951	4,951
その他資本剰余金	3,890	3,890
資本剰余金合計	8,841	8,841
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	25	22
繰越利益剰余金	△413	△12
利益剰余金合計	△388	9
自己株式	△1,521	△1,522
株主資本合計	26,931	27,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,825	2,158
繰延ヘッジ損益	512	857
土地再評価差額金	388	388
評価・換算差額等合計	2,727	3,404
純資産合計	29,658	30,732
負債純資産合計	37,676	37,977

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,374	13,707
売上原価	9,955	9,514
売上総利益	3,419	4,193
販売費及び一般管理費	4,754	4,764
営業損失(△)	△1,335	△570
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	694	542
受取賃貸料	50	52
為替差益	196	9
その他	36	44
営業外収益合計	978	649
営業外費用		
支払利息	8	6
固定資産賃貸費用	44	42
支払手数料	5	1
租税公課	3	1
貸倒引当金繰入額	284	181
その他	5	2
営業外費用合計	351	234
経常損失(△)	△708	△156
特別利益		
固定資産売却益	7	—
投資有価証券売却益	507	643
受取保険金	—	20
特別利益合計	514	663
特別損失		
盗難損失	—	18
固定資産売却損	17	10
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	42	—
投資有価証券売却損	0	—
関係会社株式評価損	80	38
特別損失合計	141	68
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△334	439
法人税、住民税及び事業税	53	40
法人税等合計	53	40
当期純利益又は当期純損失(△)	△388	398

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	20,000	4,951	5,661	10,612	28	△1,799	△1,770
当期変動額							
欠損填補			△1,770	△1,770		1,770	1,770
固定資産圧縮積立金の取崩					△3	3	—
当期純損失(△)						△388	△388
自己株式の取得							
自己株式の処分			△0	△0			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△1,770	△1,770	△3	1,385	1,382
当期末残高	20,000	4,951	3,890	8,841	25	△413	△388

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,520	27,320	1,836	456	388	2,682	30,002
当期変動額							
欠損填補		—					—
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
当期純損失(△)		△388					△388
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△10	55	—	45	45
当期変動額合計	△0	△389	△10	55	—	45	△344
当期末残高	△1,521	26,931	1,825	512	388	2,727	29,658

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	20,000	4,951	3,890	8,841	25	△413	△388
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の取崩					△2	2	—
当期純利益						398	398
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	△2	401	398
当期末残高	20,000	4,951	3,890	8,841	22	△12	9

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,521	26,931	1,825	512	388	2,727	29,658
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
当期純利益		398					398
自己株式の取得	△1	△1					△1
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			332	344	—	677	677
当期変動額合計	△1	396	332	344	—	677	1,073
当期末残高	△1,522	27,328	2,158	857	388	3,404	30,732